

授業科目	初級日本語				単位	1		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	TO12001J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-3 DP2-1 DP2-2			
担当教員	神崎 明坤							
授業概要	日本語で書かれた日本文化の領域の学術書を輪読し、自由に意見を述べたり、毎回の漢字や外来語の小テストの勉強をしたり、さらには3回のレポートを執筆したりすることにより、日本語の四技能(読む、書く、話す、聞く)を涵養し、また論理性についても身につける。少人数クラスであるため、日頃からの予習や復習は欠かせず、短期間で日本語の能力を大きく飛躍させることを目的とする。初級授業のため、時間をかけて講義を行なっていく。							
学生が達成すべき行動目標	1. 日本語の四技能(読む、書く、聞く、話す)を向上させることができる。 2. 日本語で書かれた日本文化領域の学術書を読むことができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	0	30	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)	20		10				30	
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	10		10			10	30	
思考・判断 (DP2-2)	20		10			10	40	
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
ここまで習得した日本語を使って何かおもしろいことに挑戦することができる。				ここまで習得した日本語を使って何かおもしろいことに挑戦してみたいような気持ちになることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	・ガイダンス ・日本タテヨコ			講義		予習・復習		90

2	第1課:お願いがあるんですが 文法・練習・問題の学習	講義	予習・復習	90
3	第2課:遅れそうなんです。 文法の学習、 事情を説明して丁寧に謝る・丁寧に 変更をお願いする。	講義	予習・復習	90
4	第3課:何のことですか 文法と会話の勉強、練習	講義	予習・復習	90
5	第4課:伝言、お願いしますか 文法と会話の練習、読むと書く練習	講義	予習・復習	90
6	第5課:どういったらいいでしょうか 行き方を尋ねる、教えるなどの学習、 文法の学習と練習	講義	予習・復習	90
7	第6課:行かせていただきたいんですが 文法の学習と練習 読むと書く練習 新聞記事の要約練習	講義	予習・復習	90
8	第7課:楽しみにしています・遠慮させてください 文法の学習と練習、読むと書く練習、 新聞記事の要約練習	講義	予習・復習	90
9	第8課:迷子になっちゃったんです 文法の学習と練習、読むと書く練習 新聞記事の要約練習	講義	予習・復習	90
10	第9課:どこが違うんですか 文法の学習と練習 会話文を作成する練習	講義	予習・復習	90
11	第10課:そんなはずはありません 誤解されたことに冷静に対応する 文法の学習と練習 新聞読む練習と要約練習	講義	予習・復習	90
12	第11課:おすすめのところ、ありませんか 文法の学習と練習 日本観光地の説明練習	講義	予習・復習	90
13	第12課:ご迷惑をかけてすみませんでした 文法の学習と練習 日本語の特徴を話す練習	講義	予習・復習	90
14	第13課:敬語使い方と日本文化の特徴	講義	予習・復習	90
15	纏め 履修者が纏め発表及びテスト	講義	復習	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	日本語能力試験(JLPT)N1レベル以上の日本語語彙・文法知識及び読解・聴解能力			
テキスト	「みんなの日本語」中級Ⅰ本冊、スリーエーネットワーク 適宜プリントを配布します。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	日本語に対応した(電子)辞書、日本語の文法書。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	毎日、少しでも何か日本語の文章を読むようにしてください。また、単に日本語がわかるようになるだけでなく、日本語に訳された様々な国の文章に触れることで世界が広がるのではないかと思います。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	日本語を学べばどんなことに可能性が開けるのか、よく考えてみてください。 達成度評価の「そのほか」とは、授業への参加・貢献度です。単に出席しているだけでなく、(意義のある)意見を発言してくれたり、過ぎた講義回での項目について復習していることで簡潔にまとめて説明してくれたり、といったことが得点の増加に関係します。			

